


S-Booster 2018

応 募 要 項



平成 30 年 4 月

S-Booster 2018 実行委員会

## もくじ

<b>1. S-Booster 2018 の目的</b>	<b>2</b>
<b>2. 主催者及び事務局</b>	<b>3</b>
<b>3. 応募資格、応募テーマ</b>	<b>4</b>
<b>4. 応募期間、応募方法、選抜プロセス</b>	<b>5</b>
<b>5. 各 賞</b>	<b>7</b>
<b>6. 事業提案書の記載事項</b>	<b>8</b>
<b>7. 審査ポイント</b>	<b>9</b>
<b>8. 提案に関する権利関係等</b>	<b>10</b>

## 1. S-Booster 2018 の目的

---

# 新たな宇宙ビジネスアイデアコンテスト S - B o o s t e r 2 0 1 8

私たちは、「<sup>エス ブースター</sup>S-Booster 2018」を通じて、

宇宙という素材を活用したあらゆるビジネスアイデアを発掘します。

また、アイデアの募集・表彰にとどまらず、

その事業化を支援していきます。

S-Booster 2018 実行委員会

## 2. 主催者及び事務局

---

主催者 : S-Booster 2018 実行委員会

- ・ 内閣府宇宙開発戦略推進事務局
- ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
- ・ 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
- ・ 民間スポンサー企業
  - ANA ホールディングス株式会社
  - 株式会社大林組
  - スカパーJSAT 株式会社
  - 日本航空株式会社
  - 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
  - 株式会社ローソン

二次選抜通過者へのメンター候補者及び最終選抜の審査員については、実行委員会において選定の上、後日公表します。

**【S-Booster 2018 実行委員会 事務局】**

一般財団法人 日本宇宙フォーラム 武石、佐々木

住所：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-1  
新御茶ノ水アーバントリニティビル 2 階

TEL : (03) 6206-4902

E-mail: s-booster2018@jsforum.or.jp

### 3. 応募資格、応募テーマ

---

#### ● 応募資格

日本人、日本の法令に基づいて設立された法人、または日本での事業の実施を予定している方に応募資格があります。個人による応募の他、グループでの応募も可能です。未成年の方は、成年の方とのグループでの参加をお願いします。

#### 【留意事項】

- 自らビジネスの創出・実現を行わない者によるご応募は不可とさせていただきます。
- 反社会的勢力である者、反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便宜の供与その他一切の関係又は交流がある者、また、反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員に選任され、従業員として雇用され又は経営に関与している事実がある者は、応募することができません。
- 上記に拘らず、当実行委員会が不適切と認めた応募者については、実行委員会の判断により応募資格取り消しとさせていただきます。

#### ● 応募テーマ

宇宙のアセットを利用したビジネスアイデア。

宇宙のアセット（各種人工衛星（通信・地球観測・測位等）、有人宇宙活動、宇宙輸送等の宇宙技術やそこで取得した衛星データや運用ノウハウ等、全てが対象）を利用したビジネスアイデアであれば、どのような提案でも応募可能です。

既の実証されているものに限らず、将来実現すべき技術等でも構いません。

#### 4. 応募期間、応募方法、選抜プロセス

---

- 応募期間

平成 30 年 4 月 27 日（金）～平成 30 年 5 月 31 日（木）17 時（必着）

- 応募方法

所定の事業提案書の様式に日本語で入力して頂いた上で、下記ウェブサイト内に設置する事業提案書応募フォームから応募してください。（4 月 27 日に公開予定）

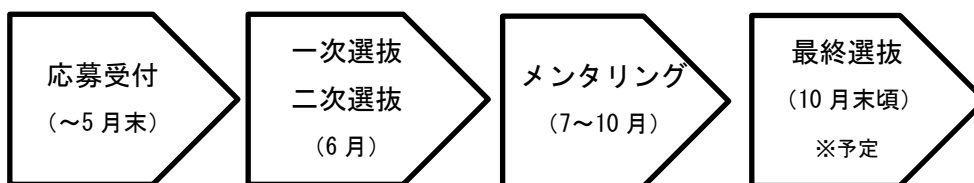
<https://s-booster.jp/>

様式以外の添付資料は、A4 サイズ 2 枚までに収めてください。

メール・郵送等応募フォーム以外での応募は一切受け付けません。事務局等にお送りいただいても全て無効となりますのでご注意ください。

●選抜プロセス

書類審査による一次選抜、プレゼン審査による二次選抜を通過したご提案に対し、メンターによるメンタリングを受ける機会を提供します。最終選抜では、公開での審査により最優秀賞及び各賞を選定いたします。



<p>応募受付</p>	<p>以下2つの応募枠のいずれかよりご応募頂きます。          応募受付が完了したご提案より、順次審査手続きを開始いたします。</p> <p>① ビジネスプラン部門          原則 3 年以内に事業化が見込め、さらに継続して高い収益が見込めるとともに、革新性が高く、さらに社会全体の生産性の向上や国民生活の質の向上などに大きく寄与することが期待できる新たなビジネスアイデア。</p> <p>② 未来コンセプト部門          10 年程度以内の実現を目指し、革新性が高く、社会全体への波及効果が期待できる新たなビジネスアイデア。但し、技術の進展や社会情勢の変化等、一定の仮定を設けた上での「実現性」も重視します。</p> <p>※同一のアイデアを両部門にエントリーすることはできません。両部門へのエントリーが認められた場合には、最新の(後にエントリーされた)ご提案のみお受けいたします。</p>
<p>一次選抜 二次選抜</p>	<p>一次選抜は、実行委員会により書類選考で行われます。必要に応じて、応募者への問い合わせ等が行われる場合があります。6月14日(木)以降、一次選抜通過者に対して、メールにてご連絡いたします。一次選抜通過者に対して、二次選抜を行います。二次選抜は、6月29日(金)(予定)に都内にて、実行委員会の他、メンターも参画した形でプレゼン審査にて行われます。(スカイプ等での参加も可)</p> <p>※7月中を目処に、一次選抜、二次選抜を経てファイナリストが選定されたことを公</p>

	<p>表いたします。(件数のみ)</p> <p>※上記選抜を通して、ご提案への講評は行いませんので、ご了承ください。</p> <p>※一次選抜、二次選抜の落選したアイデアについては、応募者の同意に基づき、「宇宙ビジネス投資マッチング・プラットフォーム(S-Matching)」を通じて投資家等への情報共有が可能となります。</p> <p><a href="http://www8.cao.go.jp/space/s-net/s-matching/index.html">http://www8.cao.go.jp/space/s-net/s-matching/index.html</a></p>
メンタリング	<p>二次選抜を通過したファイナリストに対し、実行委員会が選任するメンターから、メンタリング(事業化に係る経営面や精神面での助言、指導など)を受けることのできる場を用意いたします。メンタリングは双方の合意の下で行われます。</p>
最終選抜	<p>10月末頃(予定)に都内にて、ファイナリストによる公開プレゼンテーションを実施していただきます。</p> <p>プレゼンテーション後、表彰を行います。</p> <p>最優秀賞含む各賞は、審査員による協議の上、決定いたします。</p>

※ 応募状況等によっては、スケジュールを変更する可能性があります。最新スケジュールは、ホームページ上でお知らせします。

※ 二次選抜、メンタリング、最終選抜参加にかかる旅費等は応募者にてご負担ください。



## 5. 各賞

---

- 最優秀賞 1件（ビジネスプラン部門の内、最も優れた提案を、審査員の合議により決定）

副賞として、賞金 1,000 万円

※審査の結果、該当なしとなる場合もございますのでご了承ください。

- 審査員特別賞 1件（ビジネスプラン部門、未来コンセプト部門の内、特別審査員の合議により決定）

副賞として、賞金 200 万円

※審査の結果、該当なしとなる場合もございますのでご了承ください。

- スポンサー賞 6件（ビジネスプラン部門、未来コンセプト部門の内、各民間スポンサー企業により決定）

副賞として、賞金 50 万円

さらに受賞者は、双方の合意の下、スポンサー企業による事業化支援が受けられる可能性があります。

※審査の結果、該当なしとなる場合もございますのでご了承ください。

○未来コンセプト賞 1件（未来コンセプト部門の内、最も優れた提案を、審査員の合  
議により決定）

副賞として、賞金 100 万円

※審査の結果、該当なしとなる場合もございますのでご了承ください。

## 6. 事業提案書の記載事項

項目	記載事項
応募者の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業提案名</li> <li>○ 提案者の略歴・プロフィール等</li> <li>○ 事業化に向けて求める支援の要望</li> <li>○ S-Booster 2018 を知ったきっかけ 他</li> </ul>
事業提案の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業概要（150 字以内）</li> <li>○ 提案分野</li> <li>○ エントリーする部門  （ビジネスプラン部門又は未来コンセプト部門）</li> <li>○ 提案を行うに至った背景、課題認識（200 字以内）</li> <li>○ 誰に対してどのように収益を上げるのか（600 字以内）</li> <li>○ 想定される事業化スケジュール（200 字以内）</li> <li>○ 事業開始から 3 年後及び 10 年後の売上規模イメージ  （200 字以内）</li> <li>○ 事業実現によりどのような成果が期待できるか（200 字以内）</li> <li>○ その他選考に対するアピールポイント</li> <li>○ S-Matching への提案内容の共有可否</li> </ul>

※ 秘密保持が必要な内容の扱い

事業提案書の記載内容の中で、特許出願前などの理由により、応募によって不都合が生じ得ると判断される内容がある場合は、その旨を明記してください。または、応募者自身で記載を伏せるなど秘密を保全する措置を講じてください。

## 7. 審査ポイント

---

○ ビジネスプラン部門

審査項目	審査ポイント
収益性	将来的に十分な収益が見込める内容であること。 (例) ・ 具体性のある事業計画（市場分析やリスク分析等） ・ もしくは、将来性が期待される内容（新規市場の創出）
革新性	これまでにない新しい発想に基づき、宇宙という素材を活用した新たな製品・サービスを創出する内容であること。 (例) ・ 既存の宇宙ビジネスに新たなインパクトを与える提案。 ・ 他分野が抱えるビジネス上の課題の解決に結びつく。

<b>社会発展性</b>	<p>事業化により、社会全体への波及効果が期待できるものであること。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙を利用していなかった様々な層を取り込んでいける。</li> <li>・地球規模課題への貢献、国民生活の向上への寄与。</li> </ul>
--------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○ 未来コンセプト部門

審査項目	審査ポイント
<b>革新性</b>	<p>これまでにない新しい発想に基づき、宇宙という素材を活用した新たな製品・サービスを創出すること。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の宇宙ビジネスに新たなインパクトを与える提案。</li> <li>・他分野が抱えるビジネス上の課題の解決に結びつく。</li> </ul>
<b>実現性</b>	<p>技術の進展や社会情勢の変化等、一定の仮定を設けた上で、10年程度以内に事業化が可能な案件であること。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既にあるものを活用した新しい事業提案。</li> <li>・実証前技術であっても、それを実現する道筋がある。</li> </ul>
<b>社会発展性</b>	<p>事業化により、社会全体への波及効果が期待できるものであること。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙を利用していなかった様々な層を取り込んでいける。</li> <li>・地球規模課題への貢献、国民生活の向上への寄与。</li> </ul>

## 8. 提案に関する権利関係、その他

---

- 応募された提案に関する知的財産権

応募された提案に関する著作権その他の知的財産権は応募者に帰属します。応募者は、主催者にこれらの権利を非独占的に許諾し、主催者が事業提案書を利用することおよび応募内容を実施することに同意するものとします。

応募された提案は、第三者の著作権その他知的財産権を侵害していないものに限ります。万一、応募提案が第三者の権利を侵害している場合又は侵害するおそれがあると主催者が判断した場合（応募後に侵害となった場合を含みます）、受賞発表後でも受賞を取り消すことがあります。

- 応募された提案のビジネス化対応

応募された提案をビジネス化する場合、ビジネス化対応の検討成果の著作権、その他の知的財産権の扱いならびに主催者と応募者の役割分担等を定めるため、主催者は応募者と契約を締結できるものとします。なお、応募者がビジネス化を辞退する場合、主催者は自らビジネス化を行うことができるものとします。

- 応募された提案の要約・改変・翻訳等の取り扱い

応募フォームに書かれた情報やファイナリストによる最終選抜会での様子等は、主催

者が広報PRのために雑誌、書籍、ホームページ、メールマガジン等の各種媒体で発表又は利用する場合がありますことご了承願います。これに伴って応募者が書かれた情報を要約、改変、翻訳など、一部変更することがあります。

- 受賞後の経過報告

受賞者には、受賞後の経過について政府宇宙関連イベント等にて報告していただくことで、継続して取組を周知できる機会を提供いたします。また、受賞後の賞金の使途実績についても報告を求めることがあります。

- 個人情報の取扱い

ご応募いただいた個人情報は、事務局から応募者への提案内容の問合せ、提案に対する質疑応答、審査の結果通知、審査の結果公表に利用させていただきます。原則として、ご本人の承諾なしに、それ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。